

消防団たずね歩き



須磨消防団長
高木優和

神戸女子大学学生団員が新たに入団

●神戸女子大学生学生団員増員

神戸市須磨消防団では昨年に引き続き、さらなる消防団の活性化を図るため、神戸女子大学の学生に対して入団促進を働きかけ、新たに6人の学生の入団が実現しました。今後も引き続き働きかけ、地域に密着した防災への貢献を目指した取り組みの幅を広げていきます。

●初めての地域防災活動

学生団員は主に、地域防災活動への支援や救急講習指導、また、地域行事を通じた火災・事故予防広報活動などをおこないます。

入団直後の10月16日には、第12回須磨区防災福祉コミュニティ大会に参加しました。この大会は、区内すべての防災福祉コミュニティの方々をはじめ、多くの来賓や市民参加のもと、毎年実施されています。第1部の「須磨防災の賞」授賞式の後、その場をお借りし、皆さまに学生団員の紹介をしていただきました。引き続き第2部の防災訓練では、戸惑いながら初めて訓練を経験しました。先輩団員の訓練指導法を学び、自ら防災訓練を体験し、真剣に訓練に取り組む皆さまの支援にあたりました。

●須磨区内の消防団協力事業所として

神戸女子大学では、かねてより地域貢献活動への取り組みが盛んで、昨年は学生団員として大学生の消防団入団を果たすなど、これまでさまざまなかたちで地域防災・コミュニティづくりに参画いただいています。今年の新規学生団員の入団に際しても多大なご理解とご協力をいただき、須磨区内の消防団協力事業所としての役割を果たせていただいています。

●強固な「絆」づくり

神戸女子大学のご協力のもと、学生団員たちの「地域へ貢献したい」という気持ちと実践が、消防団の新しいかたちを可能にしました。「絆」が再認識されている今、学生団員を増強した消防団が存分に活躍することで、安全・安心なまちづくりとともに、新たな危機に対する課題克服に向け、地域が力を合わせる取り組みを幅広く展開できると確信しています。



地域に根付いた消防団を目ざしています!

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局
神戸市消防団

